

第 24 回基準諮問会議

2015年7月13日、財務会計基準機構（FASF）において第24回基準諮問会議（議長 野崎邦夫 住友化学(株)代表取締役専務執行役員）を開催し、審議が行われました。詳細な内容については、財務会計基準機構ホームページ（https://www.asb.or.jp/asb/asb_j/standards_advisory/）にて「議事概要」を公開していますので、ご覧ください。

（審議事項）

1. テーマ提言について

(1) 前回までの基準諮問会議に提案されたテーマ

「継続企業の前提が成立していない状況で適用する会計基準の開発」については、会計基準を開発するニーズが高いとは言えない中、広範な検討が必要と考えられるため、新規テーマとして企業会計基準委員会（ASBJ）に提言せず、「過去に審議を行ったが提言に至らなかったテーマ」として記録することとなった。

(2) 今回の基準諮問会議で新たに提案されたテーマ

「公共施設等運営権に係る会計上の取扱い」、「無対価株式交換の会計処理」及び「親会社による子会社の吸収合併」については、実務対応専門委員会に新規テーマの評価を依頼することとなった。なお、「公共施設等運営権に係る会計上の取扱い」については、提案者である内閣府より補足説明がなされた。

(3) その他

正式なテーマ提案ではないものの、今後テーマ提案を行う可能性があるものとして、「確定給付企業年金の制度改善」について、厚生労働省より説明がなされた。

2. ASBJの最近の活動状況について

小野 ASBJ 委員長及び小賀坂 ASBJ 副委員長より、ASBJの最近の活動状況についての報告が行われた。その後、基準諮問会議の委員より税効果会計及び収益認識基準に関する検討状況についてコメントがなされた。